

授業科目 福祉用具演習 IV(入浴, 排泄, 自助具等)

【担当教員名】 東江 由起夫、今西 里佳、貝淵 正人、 蛸名 真知子		対象学年 3	対象学科 義肢		
		開講時期 後期	必修選択 必修		
		単位数 1	時間数 30		
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度		
○	◎	◎	◎		
【概要・一般目標：GIO】 福祉用具を扱う専門職に必要な基本技術を身につけるために、「起居」「移乗」「移動」「床ずれ防止」「排泄」「入浴」などの日常生活動作に関連する福祉用具を実際に扱いながら、これらの用具の適切な選定と適合および正しい使用方法、安全管理方法等について体得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】 1. 本科目の一般目標ならびに行動目標、成績に関わる評価方法を理解して。 2. 「起居」「移乗」「移動」「床ずれ防止」「排泄」「入浴」に適した福祉用具の選定と適合ができる。 3. これらの福祉用具の基本的な扱い方が正しく実践できる。 4. これらの福祉用具の安全管理方法が実践できる。 5. これらの福祉用具を扱う際に正しい介助が実践できる。 6. 用途に応じた自助具のデザインを考え作製、適合することができる。					
回数	授業計画・学習の主題		SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員	
1-2	グループ1：移乗・移動介助用具	グループ2：食食用自助具	1-6	演習	
3-4	グループ1：食食用自助具	グループ2：移乗・移動介助用具	1-6	演習	
5-6	グループ1：入浴関連用具	グループ2：床ずれ	2-6	演習	
7-8	グループ1：床ずれ	グループ2：入浴関連用具	2-6	演習	
9-10	グループ1：起居関連用具	グループ2：杖・歩行器	2-6	演習	
11-12	グループ1：杖・歩行器	グループ2：起居関連用具	2-6	演習	
13-14	グループ1：整容用自助具	グループ2：排泄関連	2-6	演習	
15-16	グループ1：排泄関連	グループ2：整容用自助具	2-6	演習	
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		福祉用具プランナーテキスト 第6版		公益財団法人 クノエイド協会	2013・8,400円
参考書		福祉用具専門相談員研修用テキスト (社)シルバースervice振興会 ト 六訂		中央法規	2012・3,500円+税
その他の資料					
【評価方法】 最終筆記試験70%、小テスト20%、レポート10%とする。 ※原則、授業の1/3を欠席した者は、科目評価資格を失うものとする。また欠席1回につき-3点、遅刻1回につき-1点、遅刻2回につき-3点を、最終評価から減点する。		【履修上の留意点】 本科目は『福祉用具学Ⅳ』と並行して行う。 福祉用具プランナー資格試験受験に関わる必須科目である。			